

元号	和暦	西暦	堺のできごと	日本のできごと
天正	14年	1586	○豊臣秀吉、環濠の埋め戻しを命令する。	
文禄	3年	1594	○翌年にかけて和泉国検地が実施される。	○2月27日 豊臣秀吉、吉野で花見の宴を行う。
慶長	5年	1600	○3月16日 オランダ船リーフデ号、豊後に漂着。徳川家康、リーフデ号を堺に回航させる。 ○9月 徳川家康、成瀬正成・米津親勝・米津春親・細井正成を堺政所に任じる。	▲9月15日 関ヶ原の戦い
	9年	1604	○5月 幕府、京都・堺・長崎の三ヵ所商人に糸割符仲間をつくらせる。 ○8月 和泉国にて指出検地および家数改めが実施される。	△12月16日 慶長の大地震
	13年	1608	●片桐且元、狭山池の大規模改修を行う。以後、現在の堺市域の多くの田畑が狭山池の水を利用ようになる。	
	16年	1611	◆鉄砲鍛冶芝辻助延、幕府の命により大筒を作る。	
	19年	1614	○12月24日 長谷川藤広、堺奉行に就任。長崎奉行と堺奉行を兼任する。	▲11月 大阪冬の陣
	20年	1615	○1月 長谷川藤広、堺廻り14郷の百姓に前年の年貢の免除と還住耕作を命じる。 ▲4月28日 大坂夏の陣の前哨戦において、中世都市堺のほぼ全域が焼失する。 ○6月18日 堺の復興工事が開始される。	▲4月 大阪夏の陣
元和	元年			○7月 幕府、武家諸法度・禁中並公家諸法度を制定する。
	3年	1617	○1月11日 喜多見勝忠、堺奉行に就任。摂津・河内・和泉三国の奉行を兼ねる。	
	5年	1619	◇南宗寺の再建が完了する。	
寛永	4年	1627	◇妙国寺の本堂が再建される。 ●この頃、夕雲開が開発される。	○紫衣事件が起こる。同6年、幕府の方針に反対した沢庵宗彭、江月宗玩らが配流となる。
	10年	1633	○1月12日 石河勝正、堺奉行となる。子息の利政と合わせて30年近くにわたり石河父子が奉行を務める。	
	14年	1637		▲島原の乱が起こる。
	15年	1638	○堺奉行、老中の支配となる。	
	17年	1641		●寛永の大飢饉が起こる。
正保	3年	1646	●3月 現在の中区に陶器荘福田村(大野新開)が成立する。	
明暦	3年	1657		△1月 明暦の大火(江戸)
寛文	4年	1664	△大小路浜の北浜に接して洲(戎島)が形成される。	
	7年	1667	◇快円が神鳳寺に入寺し、同寺を復興する。	
	9年	1669	○堺奉行、和泉国の寺社訴訟を管轄する。	
延宝	2年	1674	△6月 大和川が氾濫。大阪市中や和泉国まで水害が広がり、多数の死者が出る。	
	5年	1677	◆1月 戎島清水町にて芝居が許可され、芝居ならびに茶屋の設置が認められる。 ○延宝検地が実施される。	
	8年	1680	○堺港にて入港料の徴収が始まる。	
天和	2年	1683		△12月 天和の大火(江戸)
貞享	元年	1684	◆衣笠一閑(宗葛)、『堺鑑』を編む。	
元禄	2年	1689	○9月 堺大絵図が完成する。	◆松尾芭蕉と河合曾良、3月から8月にかけて奥の細道の旅に出る。
	8年	1695	△この頃、戎島から神明町浜までの7,300坪あまりが埋め立てられる。	
元禄	9年	1696	○2月 堺奉行が廃止され、大坂町奉行の管轄となる。	○伏見奉行が廃止される(同11年再設置)。
	13年	1700	●12月 和泉・河内両国の国境が画定する。	
	15年	1702	○11月 堺奉行が再び設置される。 ●この頃、草尾新田が開発される。	

宝永	元年	1704	●10月13日 大和川の付け替え工事が完了する。	
	4年	1708	△10月14日 宝永地震が起こり、神鳳寺・大鳥大社などに大きな被害が出る。	
正徳	元年	1711	○5月1日 浅野長恒、堺奉行となる。	
享保	元年	1716		○7月 享保の改革が始まる。
	3年	1718	△8月 大和川が氾濫。大和橋が崩壊する。	
	7年	1722	○和泉国、大坂町奉行の支配となる。	
	15年	1730	◆4月 多葉粉庖丁株が成立し、堺産庖丁に「堺極」の極印を打つことが許可される。 ●堺港の修築工事が始まる。	
元文	2年	1737	◆8月 幕府が堺・大坂の丹製造業者7名に丹の専売を許可する。	
寛保	2年	1742	◆6月 播鉢および壺焼株が成立する。	
延享	元年	1744	△戎島の入海より大和川に至る新堀川が作られる。	
宝暦	4年	1754	◆戎島清水町の劇場が伏見町に移転する。	
	7年	1757	◆高志養浩(泉溟)、『全堺詳誌』を著す。	
明和	元年	1764	◆戎島伏見町の劇場が川端町に移転する。	
	6年	1769	●丹南藩郷中騒動が起こる。	
安永	元年	1772	◆12月 泉州および堺にて角力株が認められる。	●翌年にかけて、疫病が大流行する。
天明	2年	1782	●一橋領内にて千原騒動が起こる。	●この年から天明8年にかけて、天明の大飢饉が起こる。
	7年	1787	●5月 堺・大坂など各地で打ちこわしが起こる。	○寛政の改革が始まる。
寛政	元年	1789		○尊号一件が起こる。
享和	3年	1803	△8月 大和川が氾濫。大和橋が流失する。	
文化	元年	1804	△8月 大和川洪水	○9月 ロシア使節レザノフ、通商を求め長崎へ来航する。
	7年	1810	●堺港の修築工事が完成する。	
	9年	1812	◆鉄砲鍛冶井上関右衛門家、大坂城の鉄砲の御用を務め始める。	
天保	2年	1831	◆車之町の糸物商糸屋(藤本)庄左衛門、中国緞通や鍋島緞通を参考に堺手織緞通の製造・販売を始める。	●安治川の浚渫工事が行われ、浚渫した土砂を積み上げて天保山が築かれる。
	5年	1834	△7月 旭川が開削され、旭橋が架かる。	
	6年	1835	●3月 新川南新地から戎島神南橋西築地まで大規模な砂持興行が実施される。	
	7年	1836	●天保の飢饉に苦しむ民衆の救済事業として運河を掘る土木工事が実施される。この時出た土砂を積み上げて御蔭山ができる。	●天保の飢饉が起こる。
	8年	1837	◆3月 芝居小屋が宿院から新地龍神町に移転する。	▲8月 大塩平八郎の乱が起こる。
	12年	1841		○天保の改革が始まる。
嘉永	6年	1853		○6月 アメリカの東インド艦隊ペリー提督、4隻の黒船を率いて浦賀沖に来航。
	7年	1854	△11月4日 東南海地震が発生。堺全域、金岡に被害。 △11月5日 紀伊半島から四国沖を震源とする巨大地震が発生。堺にも津波が襲来する。	○1月 ペリー提督再来航。7隻の艦船で江戸湾に侵入し横浜沖に停泊する。 ○3月3日 日米和親条約締結
安政	元年		●堺南台場が築造される。	○12月21日 日露和親条約締結
	2年	1855	●堺北台場が築造される。	
	3年	1856		○初代駐日公使ハリス着任。
	5年	1858	○前年12月に堺開港が決定するも、一転して兵庫が開港地に変更される。	○6月19日 幕府、安政の五か国条約に無勅許調印 ○9月5日 安政の大獄が始まる。
元治	元年	1864		○7月19日 禁門の変が起こる。
慶応	2年	1866	●堺南台場の改築工事が竣工する。	
	3年	1867		○10月14日 大政奉還 ○12月9日 王政復古の号令
	4年	1868	○2月15日 堺事件が起こる。	▲翌年にかけて戊辰戦争が起こる。
明治	元年		○堺県が設置される。	